

第二号第一様式（第二十三条第四項関係）

法人単位事業活動計算書

（自）令和6年4月1日 （至）令和7年3月31日

（単位：円）

勘定科目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益	保育事業収益	68,011,735	58,068,370	9,943,365
		その他の収益	1,639,463	1,092,662	546,801
		サービス活動収益計（１）	69,651,198	59,161,032	10,490,166
	費用	人件費	50,977,260	40,006,767	10,970,493
		事業費	6,976,669	7,055,969	-79,300
		事務費	3,857,789	3,586,253	271,536
		減価償却費	3,169,825	2,983,507	186,318
		国庫補助金等特別積立金取崩額	-1,410,514	-1,379,978	-30,536
	サービス活動費用計（２）		63,571,029	52,252,518	11,318,511
	サービス活動増減差額（３）＝（１）－（２）		6,080,169	6,908,514	-828,345
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	23,482	348	23,134
		その他のサービス活動外収益	708,128	968,101	-259,973
		サービス活動外収益計（４）	731,610	968,449	-236,839
	費用	支払利息	0	5,509	-5,509
		サービス活動外費用計（５）	0	5,509	-5,509
	サービス活動外増減差額（６）＝（４）－（５）		731,610	962,940	-231,330
経常増減差額（７）＝（３）＋（６）			6,811,779	7,871,454	-1,059,675
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	0	497,200	-497,200
		特別収益計（８）	0	497,200	-497,200
	費用	国庫補助金等特別積立金積立額	0	497,200	-497,200
		特別費用計（９）	0	497,200	-497,200
	特別増減差額（１０）＝（８）－（９）		0	0	0
当期活動増減差額（１１）＝（７）＋（１０）			6,811,779	7,871,454	-1,059,675
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額（１２）		16,309,872	14,738,418	1,571,454
	当期末繰越活動増減差額（１３）＝（１１）＋（１２）		23,121,651	22,609,872	511,779
	基本金取崩額（１４）		0	0	0
	その他の積立金取崩額（１５）		0	0	0
	その他の積立金積立額（１６）		1,500,000	6,300,000	-4,800,000
	次期繰越活動増減差額（１７）＝（１３）＋（１４）＋（１５）－（１６）		21,621,651	16,309,872	5,311,779